

秋商工発第 631 号
2026 年 1 月 19 日

各 位

秋 田 商 工 会 議 所
会 頭 辻 良 之

カーボンニュートラル加速化に向けた視察のご案内について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素、当所の運営につきましては格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当所ではカーボンニュートラルの加速化に向け、水素等の製造・利活用に関し先進的な取組をしている福岡県福岡市並びに北九州市への視察を企画いたしました。

つきましては、下記のとおりご案内申し上げますので、関心のある事業所におかれましては、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。敬具

記

1. 日 程 2026 年 3 月 16 日(月)～17 日(火)

2. 行 程

3/16 (月) 【1 日目・福岡市】	
12 : 10	福岡空港集合 (移動 : 中型バス)
13 : 00～15 : 00	視察① 水素エネルギー国際研究センター (九大伊都キャンパス) 案内 : 佐々木一成センター長・九州大学副学長 (2024 年度に CN 講演会に招聘した水素分野の世界的権威)
15 : 30～17 : 00	視察② HyTRE C (ハイトレック・水素エネルギー製品研究試験センター)
17 : 40	博多駅解散
18 : 30	懇親会 (会場は確定後、参加者へ別途ご案内いたします)
3/17 (火) 【2 日目・北九州市】	
7 : 50	小倉駅集合 (移動 : 中型バス)
8 : 30～10 : 15	視察① 響灘洋上ウインドファーム 案内 : 九電みらいエナジー(株)
10 : 30～12 : 00	視察② ひびき LNG 基地 (メタネーション施設ほか) 案内 : 西部(サプ)ガス(株)・ひびきエルエヌジー(株)
12 : 40	小倉駅解散

※各集合場所および解散後の交通手段並びに宿泊は各自でお手配願います。

※視察先概要は次項をご参照ください。

4. 定 員 15 名

5. 参 加 費 税込 15,000 円 (内訳 : 視察費 8,000 円、懇親会費 7,000 円)

※懇親会に参加されない方は 8,000 円のみ。

※参加者確定後に請求書を送付いたします。

6. 申込方法 WEB申込（以下URLまたはQR）

<https://forms.gle/MKeoKbaMm2esgBJYA>

7. 申込締切 **2月16日（月）※定員到達次第締切**

8. 共 催 あきた次世代エネルギーコンソーシアム

9. 情報提供 世界最大級の水素・燃料電池展示会「H2 & FC EXPO」が今年も東京ビッグサイトで開催されます。(3月17日(火)～19日(木)全日10:00～17:00)水素エネルギーの社会実装を加速させる最新の装置・部品・サービスが幅広く展示され、業界のキーマンが集結しますので、貴社のネットワーク拡大と情報収集にお役立てください。※事前登録制



【問合せ先】 秋田商工会議所企画振興課 厚木

TEL：018-866-6679 Mail：carbonneutral@akitacci.or.jp

<視察先概要>

●HyTReC(水素エネルギー製品研究試験センター)

- ・水素エネルギーの実用化と新産業の育成を目的とした、世界有数の試験・研究拠点。
- ・福岡県が推進する「福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)」の中核施設として、特に中小企業やベンチャー企業が水素ビジネスに参入するための技術的な支援を行っている。
(参考URL) <https://www.hytrec.jp/>



●水素エネルギー国際研究センター

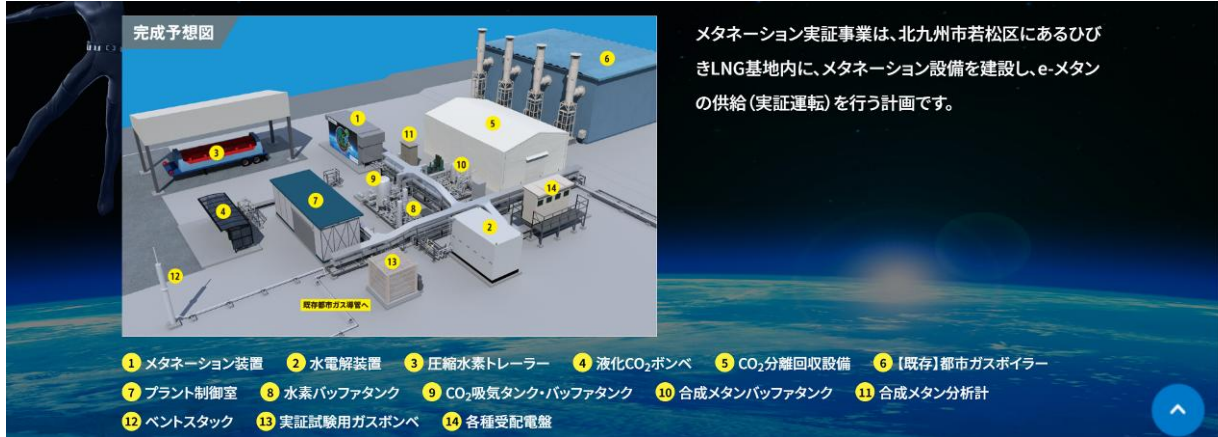
- ・水素エネルギーの基礎研究から社会実装に向けた技術開発までを一貫して行う、世界最大級のアカデミックな研究拠点
- ・HyTReCが「製品の試験・評価」を行う実用化支援拠点であるのに対し、センターは「理論の構築や次世代技術の創出」を担う、水素研究の総本山といえる施設。
(参考URL) <https://h2.kyushu-u.ac.jp/>



●ひびき LNG 基地

- ・北九州市の「ひびき LNG 基地」内に実証設備を設置し、2025 年 6 月より、製造した e-メタンを既存の都市ガス導管へ注入する実証を開始。九州の豊富な再生可能エネルギー由来の電力で作った水素と、近隣工場や自社のボイラーから回収した CO2 を原料にした地産地消モデルのメタネーション実証を行っている。

(参考 URL) <https://hd.saibugas.co.jp/sustainability/environment/tcf/methanation/>



●響灘洋上ウインドファーム

- ・響灘洋上ウインドファームは、福岡県北九州市若松区の響灘地区沖合に建設されている、日本最大級の洋上風力発電プロジェクト。
- ・北九州市が推進する「グリーンエネルギーポートひびき」構想の中核を成す事業であり、港湾区域内に設置される洋上風力発電所としては、日本初の本格的な大規模案件となる。
- ・運営会社：ひびきウインドエナジー(株) (以下 5 社によるコンソーシアム)
九電みらいエナジー(30%)、J-Power(40%)、北拓(10%)、西部ガス(10%)、九電工(10%)
- ・発電能力：最大出力 22 万 kW (220MW)。完成時点では国内最大の洋上風力発電所となる。
- ・設備：単機出力 9,600kW (9.6MW) の大型風車を 25 基設置。
- ・年間発電量：約 5 億 kWh を見込んでおり、一般家庭約 17 万世帯分（北九州市の全世帯の約 4 割）の電力をまかなえる規模。
- ・稼働時期：2023 年 3 月に建設工事を開始し、2026 年 3 月までに営業運転開始を予定。

(参考 URL) <https://hibikiwindenergy.co.jp/>

